

麻雀の起源には諸説があり紀元前6世紀頃、孔子が発明したという説もある。当会の17B班小滝秀一さんの音頭とりがあり数度の打合せ会を経て富田公民館で第1回の健康麻雀の教室を開いたのが、平成27年7月13日でした。

手と目を使い頭を働かせてタイミングをはかる「認知症を予防して健康な高齢者生活を送りたい」と会員17人の思いは一つでした。用具は会員数名と横井勝さんから提供を戴き4卓分のセットが出来ました。佐藤郁子さんの提案で「茜会」と名付けました。

総会を5月3日に開催し会則を作りました。19日の競技会は全ての参加者に景品が当たる内容で会員21名の中で16名の参加がありました。

横井さんに急遽参加して頂きました。

月2回の参加には、高大たかつきOB会以外でも重要な役務をされている方が多く出席に苦勞されていますが、平均して3卓を囲み午後の3時間を点棒のやり取りに声を挙げて楽しんでいきます。

会 場 : 富田公民館3階

開 催 : 毎月第1火曜日・第3木曜日午後13時から16時

資 格 : 原則として高大同窓会たかつきの会員(現在21名)

入会金 : 1000円それ以外は不要です。

世話人 : 登間佐孝男(20班)・佐藤郁子(3班)

麻雀競技会の内容は、開始に先立ち全員で5月16日に百寿を迎えられた天谷さんの弥栄をお祈りしました。参加は16名で会費500円で全員にもれなく景品がありました。優勝は7A班久安敏夫さん、準優勝は24班福井英子さん、3位が8A班小倉基さんでした。





東 西 北

